

令和7年度使用教科用図書調査専門委員会 調査研究報告書 観点・着眼点（ 種目名 音楽・一般 ）

観 点		着 眼 点
1	学習指導要領との関連	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにするための工夫・配慮の程度はどうか。
		音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにするための工夫・配慮の程度はどうか。
		音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うための工夫・配慮の程度はどうか。
2	「コンパスぷらん（第4期名古屋市教育局振興基本計画）」との関連	「自分に合ったペースや方法で学ぶ」ことができるような工夫・配慮の程度はどうか。
		「多様な人と学び合う」ための工夫・配慮の程度はどうか。
		「夢中で探究する」ための工夫・配慮の程度はどうか。
3 内 容	(1) 内容の選択	人権の尊重や教育の政治的中立に関する配慮の程度はどうか。
		音楽活動の基礎的な能力を身に付ける学習と発展的な学習や、弾力的な教育課程の設定についての工夫・配慮の程度はどうか。
	(2) 内容の程度	音楽活動をするために、必要な知識及び技能の定着を図る学習活動と思考力・判断力・表現力等の育成を図る学習活動の内容の適切さはどうか。また、補充的な学習や発展的な学習の内容の適切さはどうか。
	(3) 内容の構成	内容の系統的、発展的な構成の程度はどうか。また、教材の配列や分量及び領域間の関連の適切さはどうか。
4	タブレット端末の活用	タブレット端末を活用して学習の効果を高めるための工夫の程度はどうか。
5	表記・表現及び使用上の便宜等	見出しや説明の文章等の表記・表現について工夫の程度はどうか。また、本文記述と楽譜・挿絵・イラスト・写真・図表等の関連の適切さはどうか。
6	印刷・造本等	「ユニバーサルデザイン化の観点から印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等」、「造本の堅ろうさや体裁」、「再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮」など印刷造本等の工夫の程度はどうか。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書（種目名 音楽一般）

発行者		教育出版		教育芸術社	
観点	評価	特徴		特徴	
		特徴		特徴	
1 学習指導要領との関連	○	「表現」「鑑賞」「創作」の教材がバランスよく配置され、学習内容と資質・能力、教材が整理されているだけでなく、分野を超えて関連付けられている。また、曲の背景に関する説明や、多様な楽曲が豊富に扱われている。また、表現活動に必要な知識・技能について、図やイラストを活用しながら学ぶことができるよう配慮されている。		「表現」「鑑賞」「創作」の教材がバランスよく配置され、学習内容が、資質・能力の三つの柱に整理されている。また、教材と学習内容の関連度が3段階で示されている。曲の背景に関する説明や、多様な楽曲が豊富に扱われている。「My Voice」や「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」では、表現活動に必要な知識・技能について、図やイラスト、動画等を活用しながら具体的に学ぶことができるよう配慮されている。	
		「Active!」や「話し合おう」「音のスケッチ」では、音楽の特徴や表現の仕方等について感じ取ったことを比較したり、話し合ったりすることを通して音楽表現を創意工夫できるように配慮されている。鑑賞教材においては、聴き取ったことと感じ取ったことをまとめることで楽曲の特徴を整理したり、特徴を比較したりすることで音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう工夫されている。		「学びのコンパス」「My Melody」「Let's Create!」では、音楽の特徴や曲の構成を感じ取り、対話的な学びを通して深い学びが達成されるよう、イラストや人物のせりふを用いて丁寧に説明されている。鑑賞教材においても、聴き取ったことや感じ取ったことをまとめることで楽曲の特徴を整理するだけでなく、イラストのせりふによって、音楽のよさや美しさをより深く味わえるよう工夫されている。	
		多様な合唱曲を扱う「歌のアルバム」や「日本の歌 みんなの歌」などの表現活動、「Let's Try」での体験活動のほか、教科書巻頭の「With My Heart」や「作曲家の思いにふれる」では、プロの音楽家や作曲家からのメッセージを掲載するなど、音楽を愛好する心情や音楽に対する感性を豊かにする工夫がされている。		多様な合唱曲を扱う「心通う合唱」や「心の歌」などの表現活動、口唱歌や民謡の体験活動、教科書巻頭のプロの音楽家や生徒に親しみのある著名人からのメッセージのほか、「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」では、同年代の中学生が郷土の芸能に取り組む写真を掲載するなど、音楽を愛好する心情や音楽に親しんでいく態度を養う工夫がされている。	
2 「コンパスぶらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連	○	「学習MAP」では、教材を分野ごとに分類し、育成を目指す資質や能力ごとにまとめている。また、「学習の進め方」では、「音楽を形づくっている要素」を軸にした学習の進め方を提示している。「資料」や「まなびリンク」を活用しながら生徒が自分に合ったペースや方法で学ぶ工夫や配慮がされている。		「学習内容」では教材を分野ごとに分類し、育成を目指す資質や能力ごとにまとめている。また、1年間の学習を振り返ることができる「音楽の学びを振り返ろう」や「資料」が紙面及び二次元コードのデジタルコンテンツに豊富に用意されており、生徒が自分に合ったペースや方法で学ぶ工夫や配慮がされている。	
		我が国及び諸外国の音楽から、様々な時代や曲種のものが掲載され、音楽のもつ多様なよさや面白さを感じ取ることができるよう配慮されている。また、著名な音楽家からのメッセージと提言が掲載されており、生徒の豊かな情操の育成に配慮されている。		様々な分野で活躍する方が、音楽や芸術と自身との関わりについて語るメッセージが掲載され、幅広い価値観をもてるよう工夫されている。また、伝統芸能や民謡などの体験や、同世代の中学生による和楽器活動の取組を通して、多様な音楽活動への興味・関心を促している。	
		「まなびリンク」を活用しながら、曲のイメージを膨らませることができる。また、楽曲や楽器についての知識を得ながら、生徒が自分のペースで興味のある事柄を追究することができるよう工夫されている。		豊富なデジタルコンテンツを活用しながら、動画から曲のイメージを膨らませることができる。また、表現や創作活動を追究できるよう、イラストのせりふを通して生徒が試行錯誤しながら自ら学びを深められるよう工夫されている。	
3 内容	○	(1) 内容の選択 国歌「君が代」の歌詞の意味を解説するだけでなく、ワールドカップなどの国際的な場面での使用を紹介することで、他国の国歌や国旗も尊重する態度を養えるよう配慮されている。また、SDGsとの関連を示すことで、音楽文化の多様性を通して人権に意識を向けることができるよう配慮されている。		(1) 内容の選択 国歌「君が代」だけでなく、オリンピックやワールドカップなどの国際試合で、他国の国歌を尊重する態度を養う観点から、国際理解にもつながるコラムが掲載されている。また、登場人物のイラストには様々な人種の生徒が描かれており、人権への配慮がされている。	
		(2) 内容の程度 「Sing! Sing!」では、発声、発音、身体の使い方等の技能の定着を目指し、「Let's Try」では体験を通して音楽理解につながるよう工夫されている。巻末の資料では基礎的・基本的な内容の確認ができるよう配慮されている。「歌唱」「鑑賞」「創作」の教材が幅広く取り上げられており、それぞれの関連性を示しながら段階的に各学校の実態に応じて目標を達成することができるよう配慮されている。		(2) 内容の程度 「My Voice」や「リズムで楽しもう」では、発声、発音、身体の使い方、リズム作り等の技能の定着を目指し、段階的に学びを高められるよう工夫されている。巻末の「音楽を形作っている要素」のページで基礎的・基本的な内容の確認ができるよう配慮されている。「学習内容」では「思考力・判断力・表現力」「知識」「技能」の観点から題材設定の手助けとなるような配慮がされ、各学校の実態に応じた柔軟な指導計画作成に対応している。	
		(3) 内容の構成 各教材には、音楽活動をするうえで押さえてほしいポイントや解説が掲載されている。「Active!」や「比べてみよう」では、音楽的な見方・考え方を働かせながら思考力・判断力・表現力等の育成を図ることができるよう配慮されている。「歌のアルバム」では、様々な曲種の楽曲が題材目標と共に多く取り上げられており、発展的な内容として適切である。また、「日本と西洋の音楽の歩み」や「ポピュラー音楽図鑑」など、生徒が興味・関心をもてるように発展的な内容も取り扱っている。		(3) 内容の構成 各教材には、音楽活動をする上で押さえてほしいポイントや解説が掲載されている。「学びのコンパス」に沿って学習を進めることにより、主体的・対話的に学習を進め、思考力・判断力・表現力等が育まれるよう工夫されている。「心通う合唱」では、学習内容を生かしやすいような様々な曲種の楽曲が選択できる。「社会を映し出す音楽」「耳でたどる音楽史」などをはじめ「ポピュラー音楽のジャンル」など、生徒が興味・関心をもてるような発展的な幅広い内容が多く取り扱われている。	
4 タブレット端末の活用	○	「学びリンク」で示されている二次元コードを読み取ることで、学習者用タブレットでの動画視聴に対応している。また、「学びリンク+」でも、追加でコンテンツが紹介されている。		学習者用タブレット端末を活用した授業に対応できるよう、動画の視聴や、パート別の音源、創作をサポートするツールなど、350点を超えるコンテンツを用いることができる。	
5 表記・表現及び使用上の便宜等		見出しは文字囲いや色分けがされており、学びのポイントが明確である。また、楽曲の特徴や背景の解説については、端的で分りやすい工夫がされている。音や楽曲のイメージがもちやすくなるよう、歌詞の情景を表す写真や音を視覚化した図などの資料が適切に関連付けられている。		見出しや学習目標が色分けされており、各教材で学習目標が明確に提示されている。楽曲の特徴や背景の解説については、端的かつ読みやすい工夫がされている。キャラクターが考える視点や工夫することを具体的に例示したり、楽曲に合う写真や挿絵を豊富に掲載したりするなど、内容と資料が適切に関連付けられている。	
6 印刷・造本等		印刷は発色がよく鮮明で、柔らかく明るい色合いの配色で工夫されており、見出しや楽譜の大きさ、書体、字間、行間が適切である。色覚等の特性を踏まえた、判読しやすい配色や洗練されたレイアウトが工夫されている。造本は軽量で丈夫な紙質を用い、サイズはA4変形判で楽譜が見やすく適切である。		印刷は発色がよく鮮明で落ち着いた色合いで統一されており、楽譜の見やすさにも配慮がされている。文字の大きさと書体も適切である。必要に応じて色の濃度を変えるなどの配慮もされている。ページ同士を接着した丈夫な製本であり、サイズはA4変形判で楽譜や歌詞が見やすく適切である。	

※ 着眼点ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書「各教科固有の追加調査事項」（種目名 音楽・一般）

事項	発行者		教出		教芸	
	評価		評価		評価	
共通事項の学習内容が明確に示されているか						
		巻頭の「学習の進め方」においてそれを手掛かりにして学習を進めるように示され、後段の「どんな特徴があるかな」では、内容を集約して整理されるなど、学習指導を進める上で適切な扱いとなっている。				音楽を形づくっている要素が、「学習内容」で説明されているだけでなく、巻末でもイラストや学習内容と関連付けて分かりやすく説明されている。また、ページの左側に、各教材で扱われる「共通事項」が示され、どの共通事項を学ぶのかが明確にされている。
音楽を共有する方法が明確に示されているか						
		「学びリンク」で示されている二「次元コード」を読み取ることで、学習者用タブレットでの動画視聴に対応している。また、「学びリンク+」でも、追加でコンテンツが紹介されている。				学習者用タブレット端末を活用した授業に対応できるよう、動画の視聴や、パート別の音源、創作をサポートするツールなど、350点を超えるコンテンツを用いることができる。
感性を働かせ、他者と協働しながら音楽を表現したり、鑑賞したりできるような構成となっているか						
		「Active」や「表現の仕方を調べてみよう」「話し合おう」では、音楽の特徴や表現の仕方等から、聴き取ったことや感じ取ったことを比較したり、話し合ったりすることを通して、言語活動を充実させながら音楽表現を創意工夫したり鑑賞したりすることができる構成となっている。				「学びのコンパス」では、音楽の特徴や曲の構成を感じ取り、対話的な学びを通して深い学びが達成できるよう、イラストや人物のせりふなどを用いて丁寧に説明されており、それらを活用して協働的に表現活動を工夫したり、他者の視点を持ちながら鑑賞したりすることができる構成となっている。

※ 事項ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。